



横芝R.C. 会長テーマ
小さな親切

思いやり

創立 昭和41年10月6日
承認 昭和41年11月21日
例会日時 毎週末 12:30点鐘
(最終例会 18:30点鐘)
例会場 中国ダイニング富士屋
事務局 〒289-1732
千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6
TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178
URL <http://www.yokoshiba-rc.jp>
E-mail info@yokoshiba-rc.jp

第2790地区ガバナー 崎山 征雄 第6分区ガバナー補佐 進藤 義男

平成20年10月23日発行 NO.1867 第1995例会 会長 富 一美 会報担当 伊藤 元雄



例会報告(平成20年10月23日)

点 鐘 会 長 富 一美
ソ ン グ 「それでこそロータリー」
唱 和 「四つのテスト」
会 長 挨拶 会 長 富 一美
会 務 報 告 会 長 富 一美
幹 事 報 告 幹 事 小林定雄
プ ロ グ ラ ム 各委員会報告
会員卓話

白石和明会員

日では4大奉仕部門の全てにおける重要な要素となっています。

これは、シカゴのロータリアン、ハーバートJ. テラー（後に1954～55RI会長）が倒産寸前の会社を再建する際、モラルの向上の方法として草案したものであり、これは又、純然たる経営上の指針であることに留意しなければならず、そのためにはその使用を事業上の取引に限定すると共に、邦訳や解釈を厳密にする必要があるとしております。

そしてハーバードは、“何故疑問形の文句にしたのかとよく尋ねられるが私にも良く記憶していない。自然にその文句が浮かんだ”と言っております。

それでは、ハーバードが意図している四つのテストチェックリストについて、一つ一つを紐解いてみたいと思います。

会長挨拶

みなさんこんにちは。

先週の観月会には、大勢のロータリーご家族の皆様にお越しいただきましてありがとうございました。

又、設営に關していろいろと手配やらお世話をお掛け致しました親睦担当の皆様ありがとうございました。

さて、次週の30日(木)は25・26日の地区大会の振替休日になるため本日の例会が今月最後の例会になります。

本日は、職業奉仕月間最終例会に因み、毎週々例会の冒頭に繰り返し々斉唱致しております四つのテストについて改めまして考えてみたいと思います。

この4つのテストは1943年、RI理事会で可決され、職業奉仕プログラムに組み込まれ、今



言行はこれらに照らしてからの

1、「真実かどうか」について

- ①良心的な仕事をしているか
- ②公正適法な仕事をしているか
- ③良い商品、良いサービスを提供しているか
- ④社会の信用を得ているか

2、「みんなに公平か」について

- ①フェアプレイで仕事をしているか
- ②社会的公正に反していないか
- ③公正な人事を行っているか
- ④公正な取引をしているか
- ⑤不公平な取り扱いをしていないか

3、「好意と友情を深めるか」について

- ①親切なサービスに努力しているか
- ②同業界における職業道徳の向上に寄与しているか
- ③良き隣人であるか
- ④従業員に敬愛されているか
- ⑤国際理解の増進に寄与しているか

4、「みんなのためになるかどうか」について

- ①自分の仕事が社会のためになるか
- ②公害防止や環境保全に努力しているか
- ③住民に迷惑を及ぼしていないか
- ④雇用の安定に努力しているか
- ⑤良き納税者であるか
- ⑥資源を無駄使いしてないか
- ⑦従業員教育に努力しているか

以上が、本来ハーバードが意図していた四つのテストチェックリストの内容です。内容からしましても職業人としてのあるべき姿であり、モラルの向上の方法や経営上の指針であることは理解できたと思います。

毎週々、私達はこの4つのテストの斉唱をしているわけですが、今一度この内容を心に刻んでいただきまして、次回からの4つのテストの斉唱の際には、心に思い浮かべながら斉唱をしていただけますと幸いです。

以上で、私のご挨拶に代えさせていただきます。

会務報告

1. 10月2日の会務報告でもお知らせいたしましたが、この10月の25日、26日の2日間地区大会が開催されます。今年地区大会は、会場を2ヶ所に分けて行われます。25日が千葉市にごさいますホテル・ザ・マンハッタン幕張で行われ、続いて26日は習志野に場所を変えまして、習志野文化ホールにて行われます。

当クラブの皆さんには、26日の習志野文化ホールへのご参加となります。9時登録開始、10時点鐘で行われますので、会員の皆さんにはご参加の方、宜しくお願い申し上げます。

尚、先日バスの手配等を含めまして詳細につきましては、FAXでお知らせしておりますが、質問等ございましたら小林幹事を窓口と致しましてお問い合わせいただければと思います。

以上で、ご報告を終わります。

幹事報告

- ①第100回国際大会のご案内が届いております。
- ②『友』インターネット速報2008年10月21日№355が届いております。
- ③地区大会について
 - ・バス乗車場と時間の確認
 - ・直行される方、出席できなくなった方等、変更の方は幹事まで連絡をお願いいたします。
- ④週報受領クラブ
 - ・八日市場
 - ・流山R.C.
 - ・旭R.C.

委員会報告

◆ R財団委員会

委員長 青柳 誠



11月のロータリー月間に基いて、今月、米山功労者、ポールハリスフェロー、ベネファクターの寄付をお願い致しました。

◆ クラブ管理運営委員会

親睦担当 古西弘和

・10/16(木)行われました観月会（カレドニアンゴルフクラブ）の収支報告

観月会にたくさんの方が来て頂きありがとうございました。来年も又よろしく願いいたします。



■ 会員卓話

「昨今の金融情勢について」



白石 和明 会員

横芝ロータリクラブに入会しまして、初めて卓話をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

今日は題目を決められており、また非常に難しいテーマを与えられましたので上手くお話できるか不安ですが頑張りたいと思います。

今、難しいテーマと言いましたが、今の金融情勢ほど変化の激しい状況はいまだかつて経験がありません。私が、銀行に入ったのが昭和56年ですので、27年になります。バブルも経験しましたし、その後のバブル崩壊もよく覚えています。バブル崩壊後の不況は日本だけでしたが、今は世界規模で金融システムの不安、実体経済の悪化が危惧されている状況です。

ここで株価や為替の大幅な変動をもたらした要因についておさらいしてみたいと思いますが、平成19年7月にサブプライムローンの問題が噴出し、当日は日本での影響は限定的と伝えられました。しかし時間がたつにつれ、その損失の額が世界全体で140兆円以上となり、今年9月のリーマンブラザーズの破綻を契機に株価の大暴落に繋がりました。私も昨年前半までは非常に景気も良くなってきており、前にいました館山でもリゾート物件がよく売れるようになり、昨年3月に完成したリゾートマンションなどは、107戸が完売しました。ただ、昨年後半になり少し翳りが出てきたように感じました。

では何故アメリカのサブプライムローンがこれほどに世界の各地に影響を与えてしまったか、少しお話させていただきますと思います。

サブプライムローンとは、皆さんすでにご存知だと思いますが、所得の低い人やクレジットカードで返済延滞を繰り返す人など、いわゆる信用力の低い個人を対象とした住宅ローンのことです。通常の住宅ローンに比べて金利が高く設定されている分、審査基準は緩くなっています。最初の2年ほどは、金利が低く固定され、それ以降は金利が高くなり、なおかつ変動金利が採用される仕組みになっています。そのため利用者は、購入した住宅が値上がりした時点で、その住宅を担保にローンを借り増しして対応したり、借り換えを行い、金利軽減処置を講じてきました。

しかし、米国の住宅ブームが終って住宅価格が下落に転じると、このような借り増しや借り換えができなくなりました。米連邦準備制度理事会（FRB）が実施した利上げによってローン金利が上昇したことも影響し、ローンの返済に行き詰まるケースが続出しました。

同ローンで個人に融資した住宅ローン会社は、回収リスクの一部を回避、転嫁する目的でその債権を小口証券化し、住宅ローン担保証券として売り出しました。米国債などに比べて利回りが高かったため、ヘッジファンドなどがこれを購入したのです。ヘッジファンドは銀行や証券会社などから資金を借り入れ、投資を大きく膨らませていきました。こうしてサブプライムローンに関連した投資が世界中に広がるなか、昨年から今年にかけて同ローンの焦げ付きの増加、また担保証券の価格が大きく下落し、住宅ローン会社の破綻が相次ぐと共に、ヘッジファンドもその資金を提供した金融機関も連鎖的に損失を被ることになったのです。

それでは次に、現在、世界の景気状況はといいますと、震源地のアメリカでは、景気の先行きや金融機関の貸し渋りや個人資産内容の悪化による新たな借り入れに対する不安から、すべての地区で消費支出が減少していると報告されています。先日もTVでニューヨークの小売店の販売状況を写しておりましたが、7~8割引きでも商品が売れないという状況でした。米国のGDPの7割を占める個人消費が失速すれば、米国への輸出依存度が高い中国や日本などの経済も大きな打撃を受けることは避けられないと思います。EU各国でも経済成長率を大幅下方修正しておりますし、新興国である、中国やインドも景気悪化が伝えられております。

日本経済の状況はどうかといいますと、政府は10月の月例経済報告で国内景気の基調判断を下向きに修正、日銀の地域経済報告でも、海外経済の停滞に伴う輸出減少で地方経済に悪影響が広がっていることを明らかにしております。私も取引を回っている中で売り上げが減少傾向にあるという話がよくありますし、ある製造業の会社社長からも9月までは順調だったが、10月に入り受注が激減したとの話がありました。景気悪化の波は、確実に地方まで及んできていると思われま

す。先日読んだ「週刊新潮」には、倒産の連鎖が進み、大恐慌になれば、日経平均5000円を下回る状況も考えられ、そうなると、今年8月の時点で4.2%だった失業率は、大恐慌になれば軽く5%を突破し、3年後には10%に達し、およそ700万人が職を失うと載っておりました。

暗い話にばかりなりましたが、先日、補正予算が成立したことにより、目玉の一つである中小企業対策がすでに動き出しまして、昨日、緊急保証制度の概要が銀行に示されました。今回、セーフティネット保証の対象業種が185業種から545業種に拡大されました。これは、全業種の約6割を占めており保証制度の拡充を求める中小企業をほぼ全てカバーしております。概要としましては、保証協会の保証限度額は2億8千万円までですが、別枠で保証可能となり、10月31日から一年半、約6兆円の利用を想定しております。

この制度は、売り上げの減少先や原材料の高騰が価格転嫁できていない先等が対象となり、市町村長の認定が必要となりますが、非常に借りやすくなっております。

色々とお話しましたが、皆さんが私から話を聞きたいのは、銀行の貸し渋り問題ではないかと思えます。

現在、政府は追加経済対策を策定中ですが、その中で金融対策、中小零細企業など企業活力の向上を重点分野として、金融機能強化法改正案の今国会での成立を目指しています。これは、金融機関に公的資金を資本注入し資本増強することにより、貸し渋りを防ぐというものです。今年3月に期限切れとなったものを復活させるということです。

最後に、景気が悪いとネガティブになるより、ここをチャンスと捉えポジティブに考えることが大事だと思います。先日、元財務大臣の塩川正十郎氏の講演を聞いてきました。塩川氏は最後に「今の日本は物事に縛られすぎている。もっとおおらかな気持ちを持つべきだ」とおっしゃっていました。

暗い話ばかりが続いておりますが、私も明るくおおらかな気持ちで仕事やロータリー活動に頑張りたいと思いますのでみなさまのご協力ご指導をお願いしたいと思います。

以上で卓話を終わりにさせていただきます。ありがとうございました。

出席報告



例会日	会員数	出席	MU	%
10月23日	46	34	12	100.0

☆ 欠席をしたらメイクアップをしましょう ☆

ニコニコボックス

富一美君・菅井直秀・小林定雄君・青柳誠君

… (すばらしい観月会ありがとうございました。家族も喜んでいました)

白石和明君 … (本日卓話をさせていただきます)

内田裕雄君 … (観月会の音楽すばしかった)

椎名鎌一郎君… (観月会の写真が良く撮れてました)

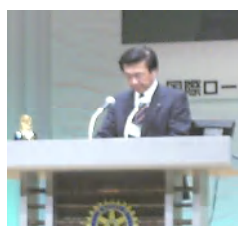
小川佐内君 … (観月会に出席できなくて残念でした)

本日計	9,000円
累計	411,211円

2008-2009年度地区大会 10/25-26



2
日
目
習
志
野
文
化
ホ
ー
ル



土屋地区社会奉仕委員長



表彰/ 横芝ロータリークラブ
・会員増強優秀クラブ第2位
・出席成績優秀クラブ第5位



習志野高校ブラスバンド演奏

四つのテスト

～言行はこれらに
照らしてから～

1. 真実かどうか

- ①良心的な仕事をしているか
- ②公正適法な仕事をしているか
- ③良い商品、良いサービスを提供しているか
- ④社会の信用を得ているか

2. みんなに公平か

- ①フェアプレイで仕事をしているか
- ②社会的公正に反していないか
- ③公正な人事を行っているか
- ④公正な取引をしているか
- ⑤不公平な取り扱いをしていないか

3. 好意と友情を深めるか

- ①親切なサービスに努力しているか
- ②同業界における職業道德の向上に寄与しているか
- ③良き隣人であるか
- ④従業員に敬愛されているか
- ⑤国際理解の増進に寄与しているか

4. みんなのためになるかどうか

- ①自分の仕事が社会のためになるか
- ②公害防止や環境保全に努力しているか
- ③住民に迷惑を及ぼしていないか
- ④雇用の安定に努力しているか
- ⑤良き納税者であるか
- ⑥資源を無駄使いしていないか
- ⑦従業員教育に努力しているか